

# 社長のひとりごと【高齢者住宅】

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!  
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

ホームページ

asahiglobal.co.jp

gloval-mie.co.jp

super-chintai.com

goldtrust.co.jp

goldage.co.jp

kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp



## 私がゴールドエイジで『実現』したいこと…!!

アサヒグローバル株式会社 代表取締役  
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役  
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役  
文/久保川 議道  
text:Yoshimichi Kubokawa

それは、1ヶ月、10万円以下の『生活費』ですね。

しかし残念ながら今は、家賃5万円、食費4万円、共益費3万円、生活支援費3万円、合計約15万円かかります。それと介護費用の1割負担がありますね。お小遣いも入れると二人で月に20万円ぐらひは必要でしょうか…。

さてどうすればいいのでしょうか。

夜もずっとヘルパーが常駐して、栄養士の作るバランスのとれた食事と、生活支援の社員が高齢者のお世話をします。オールバリアフリーの建物で冷暖房付。40mもある長い廊下を毎日歩いて、自宅に居る時には歩けなかったおばあちゃんも、歩けるようになります。手摺り付ですから安心ですね。車椅子のまま入れるお風呂や、寝台のまま入れられるお風呂。そして、ヘルパーさん達がおじいちゃん、おばあちゃんを楽しませてくれてイベントもたくさんですね。

みんなが助け合つて『家族』の様に生活しているのが『ゴールドエイジマンション』なのです。

ここは施設ではありませんし、病院に入院している訳ではありません。医療や看護が必要な高齢者もたくさん生活しているのですが、緊急の入院以外は、いつものドクターやナースがお世

話しますから安心ですね。特に病気が心配な人には、夜間も2名のナースが常駐しているゴールドエイジがあります。

さてさて、これで毎月15万円の生活費ですから、高いのでしょうか。安いのでしょうか…? まあ、はつきり言つて、私にも分かりません。

ちよつと日本の現実を見てみましょう。働けば働くほど『所得税』に苦しめられ、買い物をするたびに『消費税』に悩まされているのに『景気』は一向に良くならない。介護も医療も年金も、どうもあやしい。私達の生活や暮らしが『八方ふさがり』の状態におかれてい。将来に不安を感じているのは私だけではなく、国民全員ですね。

また反面、日本には土地建物以外の個人の金融資産が1450兆円もあって、50才以上の人が75%。1100兆円持っているそうです。60才以上の人が60%で、870兆円も持っているそうです。どこにそんなお金があるんだ。と叫んでしまいますね。しかしどうも本当らしいです。

日本では一人平均3500万円の資産(土地建物含む)を持つて高齢者はお亡くなりになるそうです。私ならさつぱりと全部使つてしまいますが、戦中、戦後に大変な苦勞をされた今の高

齢者は、たとえお金があつてもなかつても、使わないのです。

さて、と言うことで、月10万円以下の生活費を実現することが、どうも『お客様の要望』ではないか。と私は考え始めて、少しずつ実行しています。

月1万円の家賃も実験的に二棟だけやりました。まあまあ反応です。そのほか、家賃前払いによるお得な『家賃割引』や、介護度別の『スライド家賃』。介護費用を定にする『上限保証』。使わないご自宅に私が融資する『リバースローン』では、私が毎月10万円をお支払いますから、入居者は残り5万円くらいの支払いで生活できます。

あと生活支援費3万円を1万円に。食費を3万円に。共益費を1万円にできることが、私の『理想』です。すぐには『実現』できませんが、近い将来、絶対にやりたいと私は考えています。

そうして民間の会社が少し『苦勞』することによつて、高齢者が将来も『安心』して『楽しく』暮らせる社会になればいいなと考えています。そして高齢者が安心して『お金』を使つていただければ、日本の不景気などすぐに良くなつてしまいますね。1450兆円が動く、日本と世界が変わるのです。皆様ぜひお考えください。